

□みなみ保育園

里道と市道をつなぐように幅二間の「きおくの道」をかける。奥行きのあるこの共有空間の間に、小さな居場所を点在させることで子どもたちの自然な交流を促す。ごはんの時間には自ら積極的に配膳を行い、友の家でかくれんぼをしたり、黒板にお絵描きをしたり。心地よい風に流れるこの空間は、子どもたちの感性と友情を育む場となる。



外観写真



きおくの道

写真奥の「友の家」の壁紙は、子どもたちが自ら塗装を行った

□さくらそう保育園元郷

スキップフロアーを採用し、視線が抜ける空間の広がり、立体的につながる空間での異年齢交流、廊下を設けずフロアーによる区画とした空間の有効活用を提案。階段は図書コーナーでありベンチでもある。エントランス上部は遊具ネットであり、天井高の差により生じたロフトにこどもの隠れ家、フロアーを緩やかなスロープでつなぐ外部テラスは建物内に回遊性を提供する。



外観写真



図書コーナーでありベンチでもある階段

■株式会社時設計（ときせっけい）について

保育園・幼稚園・認定子ども園の園舎に特化した設計事務所。竣工までの数年にわたる業務をトータルプロデュースする、「園舎設計」のプロフェッショナルグループ。

創業 35 年、全国に 550 件を超える実績を持つ。

東京に本社、関西、九州、沖縄に営業所をもち、2018 年 9 月、東北営業所を開所。先生、子どもたち、保護者… 子育てに係る関わる全ての人に、「笑顔」の「時」を設計することを目指している。

2018 年 5 月には初の本、「子どもも大人もうれしい園舎」を出版。

ホームページ <http://tokisekai.co.jp/>